

一一〇一六年度 甲南大学 大学院 入試問題

| 区分 | 研究科 | 専攻 | 試験科目 | 試験時間 | 試験日 |
|-----------------|------|---------------|------|------|-----------|
| 多修士一般 元教養コース | 人文科学 | 日本語 日本文学専攻 | 専門 | 九〇分 | 二九月五 年 |

※ 解答は別紙解答用紙に。問題一と問題二是それぞれ別の用紙に解答すること。
なお、解答は縦書きでも横書きでもよいが、どちらかに統一すること。

問題一 次の1、2のうちから一つを選び答えよ。

1 契沖について知るところを記せ。

2 近代日本文学における「私小説」という用語について、次の二つの論点を盛り込みながら論述せよ。

- 論点① 「私小説」の歴史的展開と議論の経過
論点② 「私小説」の実作（一作品）についての研究上の問題点

問題二 次の1～3から二つを選び答えよ。

1 「田子の浦にうち出でて見れば白妙の富士の高嶺に雪は降りつゝ」の歌について知るところを記せ。なお、この歌の元となつた歌についても言及すること。

2 次のa～cから一つを選び、それについて知るところを述べよ。

- a 二葉亭四迷 b 武者小路実篤 c 江戸川乱歩

3 次のa～dから二つを選び、それについて知るところを述べよ。

- a 陳述副詞 b ソシユール c クレオール d 比喩